

国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン 第29回リジョン大会

2015年4月16日(木)～17日(金)
於：城山観光ホテル(鹿児島)

出席者17名(全体会議・分科会)

初日は夢を生きる賞表彰式、ポコSIA事務局長の“チームワークから生まれるドリームワーク”について、エリザベス・ルーカスSIA事務局長の“私たちの持っている可能性を実現する”の講演、晚餐会ではマリア・ミュージカル・アカデミーのパフォーマンスがありました。

2日目は6委員会ごとの分科会。2日間を通して未来に向かうソロプチミストとして有意義な時間を過ごすことが出来ました。



ソロプチミスト日本財団 平成26年度 年次贈呈式

2014年11月5日(水)
於：神戸国際展示場

秋晴れの中、日本リジョンから333クラブ
2,669名のソロプチミストが一堂に会し、
第35回贈呈式が盛大に行われました。



(ソロプチミスト日本財団HPより) 開会式

6年目の桜が咲きました。



枝ぶりに貫禄がでてきた
ジェーンズ邸の桜

「子どもの村東北」

20周年記念事業として、当会が寄付
金支援した「子どもの村東北」は
2014年12月19日に開村し、4月には
3人目の子どもが入村したそうです。

子ども達とスタッフ
が育てている花



除幕式

子ども達の笑顔の花がたくさん咲き
ますようにと願っています。

(写真は子どもの村東北HPより)

第21期 理事会

会 長	関 幸 枝
第一副会長	金 光 恭 子
第二副会長	小笠原 明 子
レコーディング セクレタリー	野 尻 桂 子
コレスポンド セクレタリー	山 田 祐 規 子
トレジャラー	日 隈 昌 子
アシスタント トレジャラー	荒 木 雅 子
理 事	松 田 ゆ み 子



一年間お疲れ様でした。

第22期 新理事会 紹介

会 長	紫 垣 蒼 生 子
第一副会長	成 松 真 理 子
第二副会長	忽 那 美 紀 子
レコーディング セクレタリー	金 光 恭 子
コレスポンド セクレタリー	山 田 祐 規 子
トレジャラー	荒 木 雅 子
アシスタント トレジャラー	渡 邊 桂 子
理 事	小笠原 明 子

発 行

2015年6月30日

国際ソロプチミスト熊本-さくら

会 長/関 幸枝
広報委員会/岩田 圭代 松田 ゆみ子
田中 英子 紫垣 蒼生子
宮村 裕子 清家 純香

例会日時/毎月第3水曜日 10:00～13:00

例会場/ホテルニューオータニ熊本



会 長 挨 拶

国際ソロプチミスト熊本-さくら
第21期会長 関 幸 枝



平成24年3月3日に、認証20周年の記念式典・祝賀会を会員一同力を合わせて
心に残る会を開くことができました。

平成24年7月より新たな一歩を歩み出しました。

20周年記念として「夢を生きる さくらプロジェクト」を発足した事業は、今回で
第2回を迎え、自分の夢に向かい色々な部門で研究に励む女子学生を求め県内の
大学・大学院等を訪問。公募としてホームページにも掲載し、応募を待ちました。

今年度は理系女子が集まり、面接でもハキハキと自分の夢を語る姿勢に好感を持ちました。素晴らしい女子
学生たちとの出会いに期待を持ち、次年度へ繋げることができたと思います。

また、高校生への奨学生支援においては、今年度2名が定例会に来られ、無事卒業と大学合格の報告が
あり、夢への第一歩に進む瞬間に立ち会う喜びに皆の笑顔がひろがり、その美しさにまた、感動を覚えました。

ソロプチミスト活動は、私たちにもいろいろな研修・学びを通し、素晴らしい人を見つける感性を持ち続け
る場を与えてくれています。自分から積極的に行動する向上心を大いに鍛えて、SI熊本-さくらをより一層大
きな樹になりますよう祈ります。1年間心を寄せて下さった会員皆様に感謝致します。

第2回 夢を生きる さくらプロジェクト

助成金贈呈式

2014年に認証20周年を迎えたのを機に新たに女子学生のため
に創設したこのプロジェクトは 将来、社会においてリーダーシ
ップを持ち、夢を実現しようと努力している女性に ステップアップ
のための教育・訓練の助成金を給付して応援するものです。

今回贈呈させて頂いた方は熊本大学医学部・保健学科1年の
一ノ瀬佑果さん。

将来の夢は臨床検査学をベースに 臨床
医学と基礎研究を橋渡しできる生命科学研
究者になり、日本のみならず世界の多くの患者
を救える研究を推進していくことだそうです。

夢に向かって頑張ってください。



第二回受賞者
一ノ瀬 佑果さん

2015年2月18日
於：ホテル
ニューオータニ熊本



▲2015年2月20日 熊本日日新聞朝刊

国際ソロプチミスト熊本-さくら

検索

<http://www.sik-sakura.com/>

お気軽にお問い合わせ下さい

事務局 TEL:090-4772-0419

顕彰事業

夢を生きる賞 ☆日本南リジョン賞 受賞

2015年4月16日 於: 城山観光ホテル(鹿児島)

奈須 綾香さん



当クラブ推薦の奈須綾香さんが南リジョン賞 15名の1人として表彰されました。

奈須さんは午前中は病院勤務、午後は看護学校に通い、週末はデイサービス勤務と時間を最大限に使い、正看護師・助産婦免許取得を目指し、頑張っています。



クラブ表彰

2014年8月20日 於: ホテルニューオータニ熊本

ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞

学生ボランティア賞

櫻木 美菜さん



「DDS(ドラッグ・デリバリー・システム):薬物を患部に選択的に送り届けるシステム」を研究中です。

サムライ祭り 実行委員会 (代表3名)



複数の高校や大学、専門学校の生徒で街の活性化のために活動しています。

さくら奨学生

2013年4月~2015年3月 奨学金授与



熊本市立必由館高校卒業 熊本県立大学総合管理学部進学

山田 虹歩さん

「公務員を目指します!!」



熊本県立農業高等学校卒業 崇城大学生物生命学部進学

豊田 美穂さん

「夢は微生物利用の新薬開発です!!」

進学しました♡

新・さくら奨学生

熊本市立千原台高等学校2年 北村 若菜さん 2015年4月~2017年3月 奨学金授与予定



「保育士になるのが夢です!!」

2015年 ガールズカンファレンス

市内4クラブ合同開催



2015年6月13日(土) 於: くまもと県民交流会館 パレア9F第一会議室

さくらクラブ推薦 左より 熊本県立第一高等学校 新立アンナさん、熊本県立湧心館高等学校 吉田英羽さん、熊本私立開新高等学校 阿部いずみさん

テーマ: 夢を拓く~DREAM IT, BE IT~

21世紀を担う若い女性のリーダーとして、その能力を開発し、指導力を育成する機会と経験の場を提供します。

国際的な視野を養い、学びあい、友情を育むことが開催の目的です。

参加16名の女生徒の発表に、会場にいたすべての人々が「日本の未来は明るい」と絶賛しました。

新立アンナさんは、本選出場になりました。

本選は福岡にて8月6日・7日開催

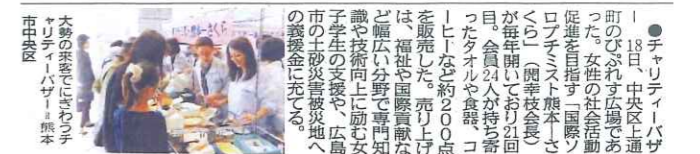
委員会紹介

一年間がんばりました

●奉仕プログラム委員会 (委員長: 渡邊 桂子)

- ・2014夢を生きる さくらプロジェクト
- ・『夢を生きる賞』南リジョン賞受賞
- ・第6期さくら奨学生 (2013年4月~2015年3月) 卒業お祝い
- ・第7期さくら奨学生 (2015年4月~2017年3月) 贈呈式
- ・社会福祉法人わくわく(ふれあいワーク)
- ・ユニセフ ハンド・イン・ハンド(街頭募金) アフリカ子どもの日
- ・ハビタット(国連人間居住計画)
- ・DV被害者支援基金

●財務・資金調達委員会 (委員長: 坂本 美恵子)



恒例バザーも21回目を迎えました。 ▲2014年10月21日熊日朝刊

- ・さくらチャリティバザー (2014年10月18日)
- ・クリスマスお茶会 (2014年12月17日)
- ・クラブ内シクラメン販売 (2014年11月19日)
- ・東北支援 笹かまぼこ・わかめ販売 (2015年3月18日)

♪ 楽しみながらの資金調達を目指しています。♪

●規約決議・SOLT委員会 (委員長: 笠場 よしえ)

SOLT委員会の役目は、すべての委員会の活動が円滑に楽しく実施され目標が達成されるようサポートすることです。今年度は、毎月のミニ SOLT で「夢を生きる賞」「クラブ会計の見方」「新入会員入会までの手順」「連盟理事報告」等のテーマを取り上げました。

また、活動の参考になるように「さくらマニュアル」も作成しました。

●メンバーシップ委員会 (委員長: 岡崎 尊子)

☆新しいメンバーを迎えました。



中村 由美さん

この一年間は総てが勉強 かけてしまったことも多々あり ました。来年はもっとお役に立 てください。



松原 理美さん

わからないことばかりで迷惑を かけてしまったことも多々あり ました。来年はもっとお役に立 てください。

一緒に活動しませんか(*^v^*)

●ソロプチミスト日本財団委員会 (委員長: 出田 節子)

8月20日例会で「女性研究者賞」と「学生ボランティア賞」を表彰。

4月30日に本年度「社会ボランティア賞」として、阿蘇の環境保全と緑化、阿蘇の歴史・文化保存を目的に活動している「阿蘇地区パークボランティアの会」を推薦しました。発表は 来期9月初旬です。

●広報委員会 (委員長: 岩田 圭代)

20年の節目を過ぎて、今までの反省を元に新しいことに挑戦 致しました。

ホームページでは、例会終了後にその報告と次回の行事告 知を速やかに掲載。また、行事の記録・放映された番組をデー タに保管しました。

毎年の活動報告「私たちの歩み」と「三つ折りリーフレット」、 HPを連携して、経費の削減、広報のスリム化を図りました。